

学校のいろいろな組織

囲碁案内人 村野良信

私は今まで、八王子市内の子ども囲碁教室などでお手伝いをしてきました。コロナ禍で3年近くできなかったのですが、今年になって近くの小学校でも再開する事となりました。今まで、何も気にしないでやってきましたが、それぞれいろいろな組織の中でやっていた事に気が付きましたので、ご存じの方も多いかと思いますが紹介させていただきます。

放課後子ども教室

平成19年から文部科学省の推進事業である「放課後子ども教室」が始まりました。私の家の前には、平成21年度の7月から始まりました。通称「きらきら」として、給食のある日の放課後と長期休業日などは限定参加として、イベント



宇津木台小学校

を開催しています。運営は、八王子市教育委員会生涯学習政策課の指導のもと「宇津木台小学校地区放課後子ども教室推進委員会」が携わっています。学校の運営ではありません。

「きらきら」は、子どもたちに安心して安全な遊び場を提供する事業で、お子さんをお預かりする学童保育とは違います。任意で加入する損害・賠償保険なども、けがをした時のためにあります。私は、その中で「子ども囲碁教室」として毎週木曜日に一つの教室を借りて「ポン抜きゲーム」としてやっています。平成28年の9月から始めましたが、その時は、昇降口に防水シートを敷き、少し厚い敷物の上にテーブルを出してやっていた。子どもは飽きやすく、つまらなくなると外へ遊びに行ってしまうので大変でしたが、そのうち、コロナ禍になり、3年くらいやっていませんでした。

今年になって、「きらきら」の会長から、また囲碁教室をやってくれませんか
と依頼があり、5月から始めました。5年前に始めた時に一年生だった子は、
いま六年生になっていますが、私のことを覚えていてくれたのには、びっくり
するとともにうれしかったです。

学校運営協議会

地域運営学校(コミュニティ・スクール)は、学校と保護者や地域の皆さんが、
ともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しな
がら子どもたちの豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」をすすめ
る仕組みで、「学校運営協議会」を設置している学校をさします。また私は、
昨年度から学校運営協議会の委員をしています。委員になったのは、自治会で
防災を長い間担当していたことから会長より依頼されました。協議会の委員は、
教育委員会から任命されます。

私の学校では、校長、近くの保育園の園長、新旧の PTA 会長、新旧の民生委
員、八王子シニア連絡協議会副会長他の方々に構成されています。会議の時は、
副校長先生や生活指導の先生なども加わります。活動内容は、学校の行事(入学
式、卒業式、運動会、学習発表会、学校公開日)などに参加、出席し、毎月1回
の委員会で意見を述べます。



このような活動を通して、校長、副
校長先生とも顔なじみになり、キラキ
ラでの「子ども囲碁教室」のことなど
も話しをすることができ、他の人の口
添えもあり、教室を借りられるよう
にもなり、子どもたちも以前より落ち着
いて、囲碁に取り組めるようになり良
かったと思っています。

(2023年7月25日)